認知症

認知症とは、いろいろな原因で脳の細胞が損傷を受けて、働きが悪くなることで認知機能（※1）が低下し、さまざまな生活のしづらさが現れる状態を指します。

家族が作った「認知症」早期発見のめやす

日常の暮らしの中で、認知症ではないかと思われる言動を、「家族の会」の会員の経験からまとめたものです。医学的な診断基準ではありませんが、暮らしの中での目安として参考にしてください。いくつか思い当たることがあれば、一応専門家に相談してみることがよいでしょう。（※2）

もの忘れがひどい	□ 今切ったばかりなのに、電話の相手の名前を忘れる
	□ 同じことを何度も言う・問う・する
	□ しまい忘れ置き忘れが増え、いつも探し物をしている
	□ 財布・通帳・衣類などを盗まれたと人を疑う
判断・理解力が衰える	□ 料理・片づけ・計算・運転などのミスが多くなった
	□ 新しいことが覚えられない
	□ 話のつじつまが合わない
	□ テレビ番組の内容が理解できなくなった
時間・場所がわからない	□ 約束の日時や場所を間違えるようになった
	□ 慣れた道でも迷うことがある
人柄が変わる	□ 些細なことで怒りっぽくなった
	□ 周りへの気づかいがなくなり頑固になった
	□ 自分の失敗を人のせいにする
	□「このごろ様子がおかしい」と周囲から言われた
不安感が強い	□ ひとりになると怖がったり寂しがったりする
	□ 外出時、持ち物を何度も確かめる
	□「頭が変になった」と本人が訴える
意欲がなくなる	□ 下着を変えず、身だしなみを構わなくなった
	□ 趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなった
	□ ふさぎ込んで何をするのも億劫がりいやがる

（出典／公益社団法人　認知症の人と家族の会）

※1 認知機能とは、物事を記憶する、言葉を使う、計算する、問題を解決するために深く考えるなどの頭の働きを指します。

※2 このチェック項目はあくまでも目安で、診断するものではありません。

認知症ケアパス

問い合わせ先 **高齢者福祉課　地域支援係　☎5608-6502**



墨田区では一人でも多くの認知症の方やその家族がいつまでも住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、様々な取組をしています。認知症という病気を理解し、認知症の進行に合わせた対応やサービスなどを紹介する冊子『認知症ケアパス』をご活用ください。

●**費用**　無料

認知症ケアパス コード

https://www.city.sumida.lg.jp/kenko_fukushi/koureisya_kaigohoken/ninchisyo/index.html

認知症地域支援推進員

問い合わせ先

高齢者支援総合センター（P12～13参照）

高齢者支援総合センターには、認知症の方とその家族が、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、医療機関や介護事業所と協力して認知症支援を行っている認知症地域支援推進員が配置されています。

認知症初期集中支援チーム

問い合わせ先

高齢者福祉課　地域支援係
☎5608-6502
高齢者支援総合センター（P12～13参照）

認知症の疑いのある方や認知症の方に墨田区が委託する訪問看護ステーションと高齢者支援総合センター職員、墨田区医師会の認知症サポート医がチームとなり、病院の受診や介護サービスの利用、困りごとの解決に向けたお手伝いをします。

●**対象**

認知症の疑いのある方や認知症の方

●**費用**

無料

（ただし、病院への受診や介護サービスの利用は実費負担です。）

地域連携型認知症疾患医療センター

問い合わせ先

医療法人社団仁寿会中村病院
☎03-3611-9740（月～土 9：00～17：00）

東京都の指定を受けた、認知症に関する専門医療相談や鑑別診断等を行う医療機関です。

認知症サポーター養成講座

問い合わせ先

高齢者みまもり相談室（P12～13参照）
高齢者福祉課　地域支援係
☎5608-6502

認知症について学び、わがこととして理解した上で認知症の方やご家族の応援者としての支援のあり方を考えるための講座です。

認知症高齢者家族介護者教室

問い合わせ先

高齢者支援総合センター（P12～13参照）

認知症高齢者の介護について学ぶとともに、認知症高齢者の介護相談、情報交換、家族の交流を図ります。

オレンジカフェすみだ

問い合わせ先
高齢者福祉課　地域支援係
☎5608-6502

認知症の方やご家族、介護・医療の専門家が参加しており情報交換や気分転換の場としてご利用いただける場所です。認知症の方の声（困りごとや希望）と認知症サポーターをつなぐ、チームオレンジの拠点にもなっています。

行方不明高齢者の探索サービス

問い合わせ先
高齢者福祉課　地域支援係
☎5608-6502

貸し出したGPS機能付きの端末機（みまもりGPS）で、認知症状により行方不明になった方を24時間体制で探索し、早期に発見します。この探索サービスの利用料の一部を助成します。また令和４年度から、個人賠償責任補償保険を付帯しています。

対象や自己負担金についてはお問い合わせください。なお、端末機を紛失、破損した場合は実費負担となります。

認知症高齢者見守りシール

問い合わせ先
高齢者福祉課　地域支援係
☎5608-6178

●ホームページアドレス
https://www.city.sumida.lg.jp/kenko_fukushi/koureisya_kaigohoken/ninchisyo/mimamori-st.html

行方不明となるおそれがある認知症の高齢者等に、早期に発見・保護することを目的とした「見守りシール」を交付します。発見者が衣服やかばん等に貼付されたシールの二次元コードを読み取ると、個人情報を知らせることなくご家族等とインターネット上の伝言板でやり取りができます。対象や申請方法等については、区ホームページをご覧いただくかお問い合わせください。

●対象となる方

区内在住でおおむね65歳以上の在宅の方、かつ、以下のいずれかに当てはまる認知症高齢者の方

- ●要介護１以上の方
- ●認知症の症状があることが検査結果等で明らかな方
- ●認知症と疑われる症状により行方不明者として過去に警察署等で保護された方

●費用

無料

※追加分は実費負担で購入となります。

すみだオレンジかるた（すみだ認知症サポートかるた）

問い合わせ先
高齢者福祉課　地域支援係
☎5608-6502

区民の皆様のご意見を元に作成しました。認知症の見守りに必要な知識や方法を遊びながら学べる『かるた』です。

●費用

区役所情報コーナーにて、１セット1,000円で有料頒布

